

The logo consists of a stylized icon of four vertical bars of increasing height, colored in shades of green and blue.

DARWING

WELLNESS PARTNER

Agenda

1. 労働現場の課題
2. DARWING WELLNESS PARTNERとは
3. プログラムの詳細
4. 料金一覧
5. 導入フロー
6. まとめ

01

1. 労働現場の課題

企業が直面する労働現場の 3大課題

1.生産年齢人口の減少

慢性的な人手不足と
採用難の深刻化

2.従業員の健康被害

特に腰痛による
労働損失の増加

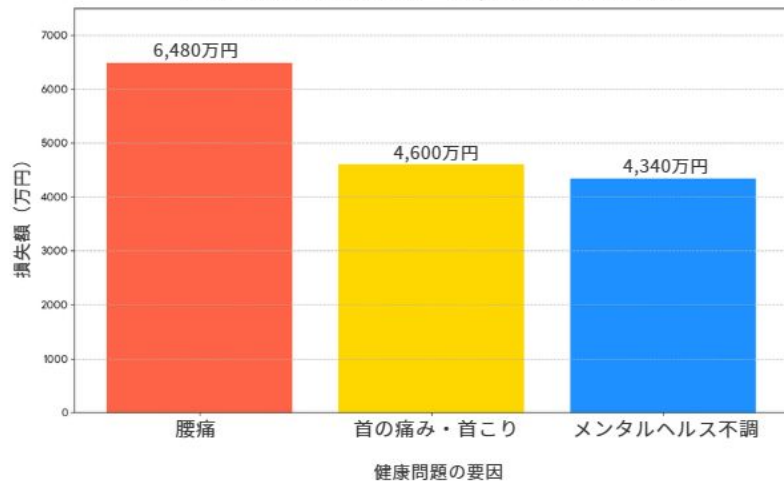
3.従業員の高齢化

シニア層の活躍と
健康維持の両立

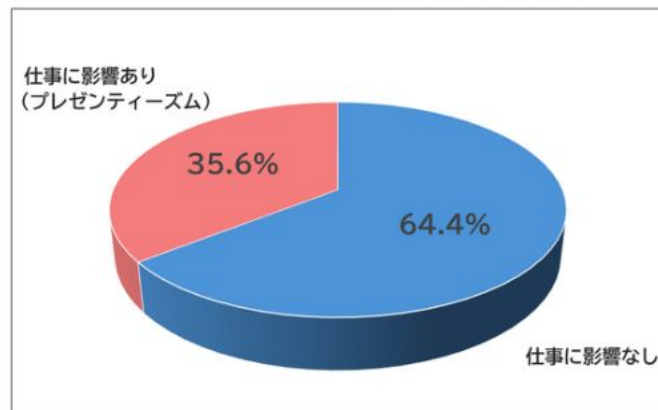
見過ごせない「腰痛」のリスク

日本における腰痛の実態

健康問題の要因別
年間生産性損失額（1,000人あたり）



過去4週間に仕事へ影響を与える
健康問題を経験した労働者の割合

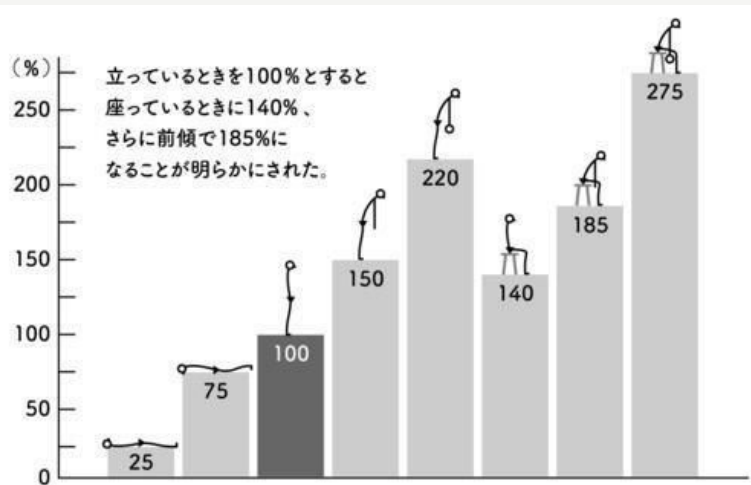


出典：大学プレスセンター 昭和医科大学 2025.06.26

見過ごせない「腰痛」のリスク

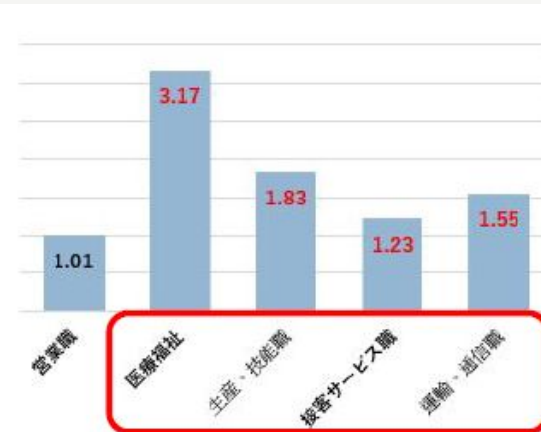
腰への負担85%UP

姿勢と腰への負担



腰痛リスク最大300%UP

立ち仕事の多い職種と腰痛



(ニッセイ基礎研究所
「被用者の働き方と健康に関する調査」、2023年)

見過ごせない「腰痛」のリスク

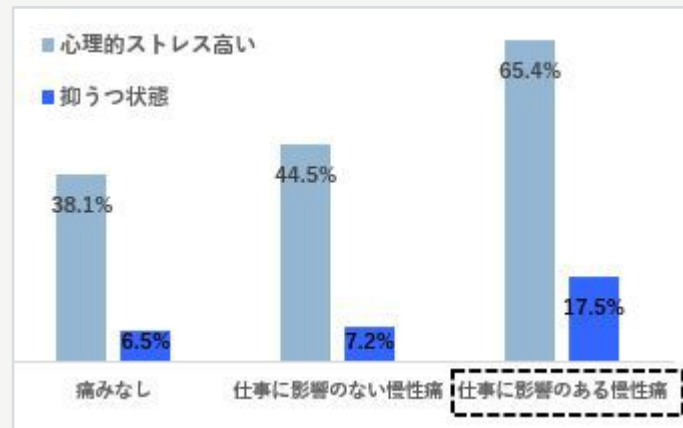
1人75~100万/年 損失

理論 損失額

$-15\% \times \text{年収} = \text{1人当75~150万円/年}$

肩こりや腰痛等の慢性痛による勤務時間の損失は、**約10~15%程度**と言われる。
米国の研究では1週間で**平均4.6時間**と試算。
(Stewart, W.F., et al. JAMA. 2003;290(18);2443-54)

うつ病リスク 約3倍



(山田恵子博士、若林謙太医学博士ら、
「就労環境における慢性痛の実態調査」 2017年2月)

サポート用品導入の課題、よく聞く悩み

経営者

従業員の行動が変わる健康経営
施策を導入したい

従業員が長く働いてもらえる環境を整えたい

解決策と同時に課題の抽出成果の見える化
を行いたい



担当者(管理者)

手軽に健康施策を行いたい

効果的な福利厚生を取り入れたい

社員満足度が上がる施策をしたい

アシストスーツを買ったけど従業員が使ってくれな
い成果の報告の仕方が難しい



従業員

業務の中で腰痛に悩んでいる

痛みの対策何をすれば良いか分からない

腰痛が当たり前になっている

面倒なことはしたくない



2. DARWING WELLNESS PARTNERとは

従業員の健康リスクを「見える化」し、最適な対策を届ける

長く健康に働ける身体づくりを支援する、健康経営支援サービスです。

① 腰痛スコアリング



整形外科医 松平先生監修のツールで
腰痛リスク/経済損失をスコア化 し、課題を抽出

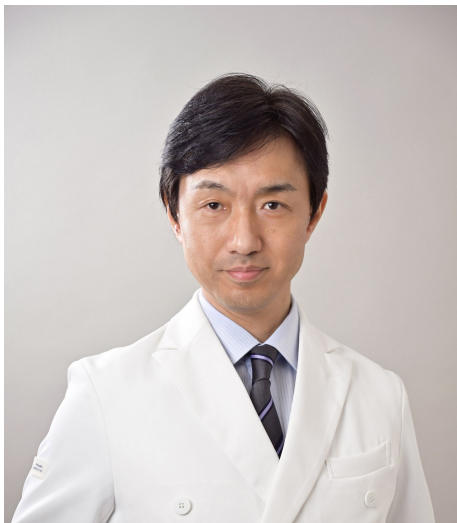
② 改善プログラム提案



個々の課題に合わせた **運動指導** と **アシストスーツ等**
のサポートギア を提供し改善を支援

プログラムの信頼性：整形外科医による総合監修

腰痛治療の第一人者による科学的アプローチ



- 元東京大学医学部附属病院 特任教授
長年の腰痛診療・研究に基づく **科学的根拠のあるプログラム**
- 第74回保健文化賞を受賞
厚生労働行政への研究協力が高く評価され、**保健文化賞** を受賞
- 8年連続「ベストドクターズ」選出
「ベストドクターズ」に8年連続選出、著書は累計 30万部超の実績

松平 浩(まつだいら こう)

整形外科医(医学博士)／テーラーメイド腰のクリニック 院長

03

3. プログラムの詳細

「評価→対策→改善」のサイクルで健康経営を推進

腰痛治療の権威の知見に基づき、「リスクの可視化」から始める新プログラムです

■ 評価 & 可視化

各種アンケートやセンサーを用いて
現状のリスクを多角的に評価



「評価→対策→改善」のサイクルで健康経営を推進

QQメソッド

プレゼンティーズム(出勤しているが不調で生産性が低い状態)を4項目で評価

センサーチェック

専用センサーで「腰痛借金」といった潜在的リスクを客観的に計測

腰痛借金身体測定

専門スタッフが身体機能や動作を直接評価

腰痛ゼロ・アクションチェック

作業環境を評価し、物理的なリスク要因を特定

「評価→対策→改善」のサイクルで健康経営を推進

QQメソッド

プレゼンティーズム(出社しているが不調で生産性が低い状態)を 4項目で評価



「評価→対策→改善」のサイクルで健康経営を推進

腰痛借金身体測定 専門スタッフが身体機能や動作を直接評価



腰痛借金身体チェック

腰痛借金身体チェックを実施する

腰痛借金身体チェックについて

5つの身体機能テストを通じて、腰痛リスクを総合的に評価します（各20点満点、合計100点満点）。

Test 1-2

- ・体幹モーターコントロール（片脚立位）
- ・胸椎モビリティ（Wall Angel・回旋）

Test 3-5

- ・股関節モビリティ（Thomas・AKE）
- ・作業動作パターン（ヒンジ・リフト）
- ・これだけ体操フォームチェック

直近の測定履歴

最新			2025/10/16
Test1	Test2	Test3	
14/20	11/20	13/20	
Test4	Test5		
16/20	12/20		
総合スコア			66/100
評価			中リスク

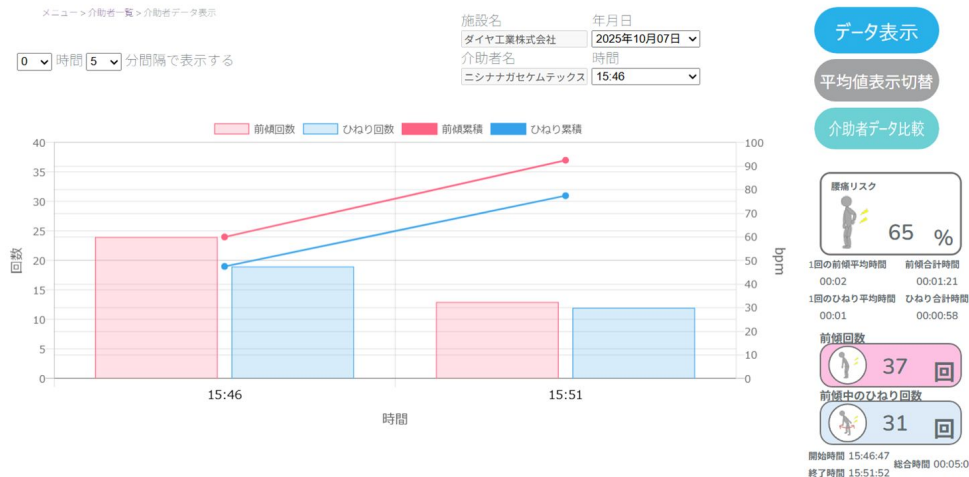
前回			2025/10/10
Test1	Test2	Test3	
4/20	12/20	14/20	
Test4	Test5		
11/20	13/20		
総合スコア			54/100
評価			中リスク

前々回			2025/10/3
Test1	Test2	Test3	
4/20	12/20	12/20	
Test4	Test5		
12/20	12/20		
総合スコア			52/100
評価			中リスク

「評価→対策→改善」のサイクルで健康経営を推進

センサーチェック

専用センサーで「腰痛借金」といった潜在的风险を客観的に計測



「評価→対策→改善」のサイクルで健康経営を推進

腰痛ゼロ・アクションチェック 作業環境を評価し、物理的なリスク要因を特定



「評価→対策→改善」のサイクルで健康経営を推進

腰痛治療の権威の知見に基づき、「リスクの可視化」から始める新プログラムです

■対策 & フォロー

レポートに基づき専門スタッフが最適なサポートギアの選定(月1回交換可)・運動プログラムの指導を実施



「評価→対策→改善」のサイクルで健康経営を推進

改善プログラム(アシストスーツ・運動指導)



■現地調査＋4つの測定



■アシストスーツ提供レンタル



■運動指導

04

4. 料金体系

初期費用

初期測定費用: 50,000円(税別)

■現場調査

現場の具体的な課題抽出/従業員様へのサービス体験

【対象者】管理スタッフ/現場スタッフ

【内容】

- ・メイン現場の視察
- ・現場スタッフ(3名)への健康テスト実施
- ・作業現場アンケート実施
- ・対象サポートギアの提案/体験
- ・測定結果(経済損失額/利用者の声)のご報告と本契約の説明

料金一覧

利用ユーザー数に合わせてご利用料金が変わります。

5名以上

■価格

月額: **¥8,500** /1ユーザー

■最小契約ユーザー数

5ユーザー以上

15名以上

■価格

月額: **¥8,000** /1ユーザー

■最小契約ユーザー数

15ユーザー以上

30名以上

■価格

月額: **¥7,500** /1ユーザー

■最小契約ユーザー数

30ユーザー以上

※初回 6か月目以降は自動更新(1か月単位)

05

5. 導入フロー

導入フロー

■ステップ① 営業スタッフ

目的: サービス概要のご説明、課題ヒアリング

内容: センサー/経済損失アンケートご説明

← 現ステップ

■ステップ② 営業スタッフ

目的: 現場課題抽出/対象作業者へのサービス体験

内容: 現場確認/健康テスト実施/作業場所アンケート/サポートギア試着/測定結果の報告

■ステップ③ 専門スタッフ(理学療法士)

目的: 対象スタッフの健康状態の測定と最適な製品選定・改善プログラムの提供

内容: 各種アンケート、健康テスト、センサー測定の実施

ヒアリングシートに基づき、対象者へのサポートギア選定、対象部署への改善プログラムの実施

06

6. まとめ

まとめ：本サービスがもたらす価値

DARWINGウェルネスパートナーは「コスト」ではなく未来への「投資」です。

従業員様のメリット

健康不安が解消され、安心して業務に集中できる

▶満足度・定着率向上

企業様のメリット

労働災害が減少し、生産性が向上する

▶業績向上・企業価値向上

従業員の健康という”資産”を守り、企業の未来を共に創る

